

現場にトラックのブレーキ痕なし スピード落とさず追突

国交省、運送会社を特別監査
◇2時間走行、15分休憩で…居眠り運転防止◇

2016.5.7 07:05

山口県の山陽道でトラックが渋滞の列に追突し、母子3人が死亡、6人が重軽傷を負った事故で、実況見分の結果、現場の路面には目立ったブレーキ痕がなかったことが6日、県警への取材で分かった。自動車運転処罰法違反（過失致死傷）の疑いで逮捕されたトラック運転手の女性容疑者（54）は逮捕前の任意聴取に「ぼーっとしていた」と話していた。速度を落とさずにぶつかったとみられる。県警は同社で押収した運行記録などから、過労状態で運転していなかったかどうかなど勤務実態を調べる。国土交通省は6日、勤め先の運送会社を特別監査した。

事故を起こしてから、後悔してどうするの？

交差点 信号が、「青」に変わった！ チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バックは…『カメが歩くスピードの気持ちで！』

車間距離を十分にとろう！ 追突を未然に防止しよう

荷台からの“転落”、“はさまれ”事故に注意しましょう

北海道 大型連休中の飲酒事故11人逮捕 道警、取り締まり強化

2016/05/07 07:32

道内の大型連休中（4月29日～5月5日）、飲酒運転が絡む交通事故の逮捕者が昨年同期より4人増の11人に上り、過去5年間で最多だったことが6日、道警のまとめで分かった。本格的な観光・行楽シーズンを迎え、道警は取り締まりを強化している。道警は「安易な気持ちで飲酒運転をする人が目立っている。花見などで飲酒の機会が増える時期に入り、より重大な飲酒事故が起きかねない」と話す。

道民は飲酒運転の怖さや悲惨さを強く認識しているはずだ。なのに、モラルを欠いた無責任な行為が繰り返される。

飲酒運転は速度超過や信号無視と重なりやすく、重大事故に直結することもある。心のすきが事故を招き、加害者となる。

午後9時 徒歩で横断中の高校生…車にはねられ死亡

◇夜間、ヘッドライトは遠目が基本で…早期発見、事故防止◇

2016年5月7日 00:31

6日午後9時19分ごろ、栃木県の国道で、無職男性（52）の乗用車と徒歩で道路を横断していた、高校3年男子生徒（17）が衝突、男子生徒は搬送先の病院で間もなく死亡が確認された。

バイクが軽トラックの…左側から追い越そうとした

軽トラックが、左側に…幅寄せした バイクと接触…ひき逃げ

軽トラック追い抜かそうとしたら幅寄せされ… バイクに同乗の女子高生重傷

◆もしも…のときは…まず、救護◆

2016年5月6日 09:38

5日午後4時ごろ、栃木県の県道で、会社員男性（17）のバイクが軽トラックと接触し、バイクは転倒した。男性は左足を打撲し、同乗していた、女子高校生（17）は頭の骨を折るなどの重傷を負った。軽トラックはそのまま走り去った。警察は、ひき逃げ事件として捜査している。同署によると、バイクが前方を走っていた軽トラックを左側から追い越そうとした際に、軽トラックが左側に幅寄せしたため、接触したという

交差点 左折時 路線バスが自転車はねる

自転車の女性は意識不明の重体

2016年5月6日(金)13時41分

6日午前7時半ごろ、宮城県の国道の交差点で、路線バスが左折する際、自転車に乗って横断歩道を渡っていた55歳の女性をはねました。女性は頭などを打って、意識不明の重体です。また、バスの乗客20人のうち、1人がブレーキの衝撃で足に打撲の軽傷を負いました。警察は、バスの運転手の男性容疑者（50）を過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕しました。容疑者は「女性に気付かなかった」などと供述している。

7カ月の男児をおんぶした自転車が、渋滞の車列の間を横断

車と衝突…自転車転倒、男児死亡

2016年5月6日(金)13時32分

6日午前10時ごろ、東京都で、7カ月の息子を背負った女性の自転車と乗用車が衝突して自転車が転倒し、男児が頭を強く打って死亡した。女性も軽傷を負った。警察は、乗用車を運転していた20代の女を自動車運転死傷処罰法違反（過失運転致死傷）容疑で現行犯逮捕し、容疑を過失運転致死に切り替えて調べる。道路を横切ろうと渋滞中の車列の間から出た女性の自転車が、左側から来た乗用車と衝突したという。